

| | | | | |
|--------------------------------------|---------------|--------------------|------------|---|
| 7月度 例会 個人 山行報告書 | | 報告 竹内 | 参加 メンバー | CL:竹内、 不破 SL:伊藤、 岸上 大矢(康)、松中 大矢(浩) |
| | | 報告 08/08 | | |
| 山 域 | | 山行日 07年 07月 28日(土) | | |
| 山 名 | 富士山 | ~ | | |
| 山行目 | キリマンジャロ基礎体力養成 | コースタイム(天候:天気図記号) | | |

配布先
集会:12
山行:1
リ-ダ-
原紙:集
会担当者

ルート図(地図を見て正確に)



7/28 晴れのち曇り

19:00 新 5 合目
20:25 新 7 合目
21:25 2960m
21:55 元祖 7 合目
22:18 3135m
23:10 8 合目
23:55 3375m

8:54 2925m
9:25 新 7 合目
10:25 6 合目
10:50 新 5 合目

7/29
0:20 9 合目
1:30 9 合 5 勺
3:10 頂上
4:40 頂上出発
5:53 9 合 5 勺
6:55 9 合目

山行報告 刈谷を 13:15 に車で出発、富士宮口新 5 合目には 17:20 到着。駐車場は車で満杯である。登山口付近の空いた駐車場に車を入れて、その後、夕食を済ませて準備にかかる。19:00 出発。A パーティ、B パーティ、C パーティの順に進む。六合目を過ぎ、やがて新七合目の小屋が見えてきたので、そこまで頑張って歩いたが、1 時間半かかった。ここから先は時間と体調を見て休憩するように心がけた。後続の C パーティに抜かれたり、追い越したりしながら進む。無線で定時交信をしながら他のパーティの状況を確認しながら登っていく。八合目で A パーティ 2 名、九合目で C パーティ 2 名が休憩の連絡があった。九合目を過ぎると我々 B パーティは歩くペースがダウンしてきた。酸素が薄くなり気温は 3 度まで下がり、疲労が蓄積されて足が進まないのである。九合五勺までくると頂上はあと一步に感じるがここからが長かった。大矢さんの息子は途中、酸素を吸って体調を整えながら登っていた。やっとの思いで頂上に辿り着きしばらく休憩をした。頂上は人で溢れていた。予定していたお鉢めぐりはガスっていて視界が利かないため中止して、夜が明けてきたら下山することになった。ご来光を期待してたが雲に隠れて見ることはできなかった。

そして頂上を後に下山を開始した。登りの疲れが残っていたこともあり、ゆっくり下りていく。A パーティは 9 時ごろに登山口に到着の連絡をもらう。我々 B パーティは遅れながらも下りていくと新七合目辺りから雨に降られ、カッパを着用、10 時半頃、全員登山口に無事到着した。

フリースペース
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に



頂上浅間神社付近

確認
(リ-ダ-)

竹

07/08/02
内

作成
(報告者)

竹

07/08/02
内

リーダー所見 頂上に到着したときに人が多いことに驚いた。夜間の登山は富士山では珍しくないが、麓に比べ温度差が大きいこともあり夏場でも防寒対策をしていて良かった。我々 B パーティは 7 名でパーティの動きが見やすい人数のため行動もしやすかった。全員が揃って、無事登頂、下山できてよかったと思います。